

キャラクター名
グリム・アロエ

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	UGN支部長D	カヴァー	高校生
	オルクス					
オプション	年齢		16	性別		女
覚醒	死	衝動	飢餓	初期侵食率		42%
出自	安定した家庭	経験	実験体	邂逅	離別：兄	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	1	0	0			1	行動値	11
感覚	2	0	0	2		4	(非装備時)	11
精神	3	0	0			3	戦闘移動	16
社会	2	1	0			3	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉	1	
回避			知覚			意志	1		調達	8	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
携帯	
神の落とし子(ロストチャイルド)	
コネ：用心への貸し	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
輪廻の獣(アルマ・レグナム)	P	N		
家族	P 懐旧	N 忘却		
支部の仲間	P 庇護	N 隔意		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 22 残り財産P: 21

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
妖精の手	3		オート	4				
効果： ダイス目を10に変更								
導きの華	5		メジャー	4				
効果： 次の達成値に+ [LV*2]								
力の法則	3		オート	4				
効果： ダメージロール+ [LV+1] D								
要の陣形	2		メジャー	3				
効果： 対象を三対に変更								
原初の紫：デビルストリングス	1		オート	7				
効果： オートエフェクトの発動失敗								
原初の白：狂戦士	3		メジャー	6				
効果： ダイス+「LV*2」 C-1								
原初の黒：限界突破	1		セットアップ	4				
効果： ラウンド/1の効果を二回使用可能								
裏切りの真名	5		イニシアチブ	4d10			120	
効果： 対象に「(LV+1) D+対象の侵食率/10」のダメージ								
万象の虹	★							
効果： シーン中に使用されたエフェクトを取得								
メモリー	1							
効果： 『妄執の一族』								
メモリー	1							
効果： 『にゆるぎ』								
影絵芝居	★							
効果：								
E F：ディメンションゲート	★							
効果：								

本名は安路恵
 覚醒した当初はオルクスのピュアブリードだったが、『輪廻の獣』の当代になったことでウロボロスのシンドロームに覚醒する
 そのため本来扱っていたオルクスによる魔法陣の援護と、影によるレネゲイド操作の二種の能力を持つ

元家族であったジャーム3体を討伐及びそれに付随する事件を解決した功績、『輪廻の獣』を目に見えるところに置いておきたかった上層部の事情、ウロボロス研究機関による後押しにより、16という若さにして支部長を務める事となる
 彼女自身が支変型というも相まって、誰かの功績を独り占めしたのではないかと。純粋に家族を殺して支部長になったという外聞の悪さ、バックにいる大人の事情という点から彼女に対する評判はかなり悪い

ただし、内に宿す危険性のためか支部員に直接戦闘力をもつオーヴァードは常駐しておらず。
 イリーガルや外部のオーヴァードを雇い、事件解決に当たるスタイル。そのためかどうしても事件に遅れを取りがち

また『輪廻の獣』の副作用により、主に家族に対する記憶を失いつつあり、特に感情を抱けなくなりつつある
 それもあり苗字は既に覚えていないため、コードネームの『グリム』或いは『アルマ・レグラム(輪廻の獣)』を仮の苗字として名乗っている
 日頃は自分を海外留学生と偽り「アロエ・アルマ・レグラム」の名で学生として日々を過ごしている。

またワイスマンの研究によりレネゲイド適性がかかなり高いと判明

元々はごく普通の少女だったが、FHにより家族がジャーム化。一人だけオーヴァードとして覚醒することになる
 ジャーム化した家族を殺すため、FHエージェントを復讐するための道中で、とある研究機関により「輪廻の獣」の適合者となりウロボロスのシンドロームを発症。
 その際に身体にも変異が起り、現在のアルビノのような姿になった。

